

平成 27 年度環境技術実証事業運営委員会 設置要綱

1. 開催の目的

環境省は、既に適用段階にありながら、普及が進んでいない先進的環境技術について、その環境保全効果等を第三者が客観的に実証する環境技術実証モデル事業を平成 15 年度より実施してきた。その実績を踏まえ、平成 20 年度からは環境技術実証事業として本格実施している。

事業の普及促進、ひいては環境保全と環境産業の発展による経済活性化に資するために必要な調査等本事業の運営に必要な事項について、専門的な知見を得ることを目的とし、環境技術実証事業運営委員会（以下「運営委員会」という）を設置する。

なお、特に検討課題として重要な（１）国際標準化に関する事項、（２）新規実証技術分野の設定及び既存実証技術分野の見直しに関する事項については、実証事業運営委員会の下に小委員会を設置し（下図参照）、検討を行うものとする。

2. 主な調査検討事項

実証運営機関が行う実証事業の運営に関する以下の事項に対する検討・助言

- （１）各実証機関の事業実施結果（実証試験結果報告書を含む）に関する検証
- （２）本事業の普及を図るための企画・立案及び広報・普及啓発活動
- （３）事業実施要領の改定案の作成
- （４）実証試験要領の策定又は改定
- （５）実証機関の選定
- （６）新規実証技術分野の設定及び既存実証技術分野の見直し
- （７）本実証事業のウェブサイトに係るコンテンツ作成等
- （８）その他事業の運営に係る事項

3. 組織等

- （１）運営委員会は、検討員 20 名以内で構成する。
- （２）運営委員会に座長を置く。
- （３）座長は、運営委員会を総理する。
- （４）検討員は、本事業の各技術分野に関連する学識経験者、有識者等から環境省総合環境政策局の同意を得て株式会社エックス都市研究所が委嘱する。
- （５）検討員の委嘱期間は、承諾を得た日から当該日の属する年度の末日までとする。
- （６）その他、必要に応じ環境技術実証事業に参画する者、利害関係者等をオブザーバー等として参加させることができることとする。

4. 審議内容等の公開等

本運営委員会は原則、公開で行うこととする。但し、公開することにより、公正かつ中立な検討に著しい支障を及ぼすおそれがある場合、特定な者に不当な利益もしくは不利益をもたらすおそれがある場合には、座長は運営委員会を非公開にできるものとする。

5. 庶務

運営委員会の庶務は、環境省総合環境政策局の同意を得て株式会社エックス都市研究所において処理する。

6. 運営委員会開催予定

| 回 | 開催予定時期 | 位置付け | 主な議論の内容(想定) |
|-----|----------|---|--|
| 第1回 | 7月21日(火) | <ul style="list-style-type: none"> ・業務実施計画書の確定 ・分野別実証試験要領の取りまとめ ・国際標準化に対応した実証体制の見直しに関する頭出し | (1) 環境技術実証事業運営委員会の設置及び各実証技術分野の進捗状況について (2) 平成27年度事業実施計画について (3) 分野別実証試験要領の改訂に関する報告 (4) 国際標準化を契機とした実証体制の見直しに関する検討 |
| 第2回 | 1月 | <ul style="list-style-type: none"> ・国際標準化に対応した実証体制の見直しの方向性取りまとめ ・平成28年度実証対象技術分野に関する頭出し ・平成28年度事業実施要領(案)に関する頭出し ・平成28年度実証機関の選定方法の取りまとめ | (1) 各技術分野の進捗状況等報告 (2) 新規実証技術分野の設定及び既存実証技術分野の見直しに関する検討 (3) 平成28年度事業実施要領の改定案に関する検討 (4) 実証試験結果報告書概要編の様式見直しに関する検討 (5) 平成28年度実証機関の選定方法に関する検討(非公開) |
| 第3回 | 3月 | <ul style="list-style-type: none"> ・実証試験結果報告書の検証に関する取りまとめ ・平成28年度実証対象技術分野の取りまとめ ・平成28年度事業実施要領(案)の取りまとめ ・平成28年度実証機関の審査 | (1) 平成27年度実証試験結果報告書の検証に関する取りまとめ (2) 新規実証技術分野の設定及び既存実証技術分野の見直しに関する取りまとめ (3) 平成28年度事業実施要領の改定案に関する取りまとめ (4) 平成28年度実証機関の審査(非公開) |

(参考) 国際小委員会開催予定

| 回 | 開催予定時期 | 主な議論の内容(想定) |
|-----|----------|--|
| 第1回 | 6月30日(火) | (1) ISO/DIS 14034 とそれに対するコメントに関する検討 (2) 国際標準化への国内対応のあり方に関する検討 |
| 第2回 | 10月 | (1) 第6回 ISO-WG の報告 (2) ISO/DIS2 14034 とそれに対するコメント、WG 当日の対応方針に関する検討 (3) 国際標準化への国内対応のあり方に関する検討 (4) ISO 発行後の我が国での戦略的活用に関する検討 |
| 第3回 | 12月 | (1) 第7回 ISO-WG の報告 (2) 国際標準化への国内対応のあり方に関する検討 (3) ISO 発行後の我が国での戦略的活用に関する検討 |
| 第4回 | 1月 | (1) ISO/FDIS 14034 とそれに対するコメントに関する検討 (2) 国際標準化への国内対応のあり方に関する検討 (3) ISO 発行後の我が国での戦略的活用に関する検討 |

(参考) 技術分野見直し検討小委員会の開催時期

| 回 | 開催予定時期 | 主な議論の内容(想定) |
|-----|----------|--|
| 第1回 | 6月16日(火) | (1) ETV と環境省内の経済的手法の連携可能性に関する検討 (2) 国際標準化に対応した実証体制の見直しに関する検討 (3) 既存技術分野内での分野拡充に対する国負担体制での執行の可能性等に関する検討 |
| 第2回 | 12月 | (1) 分野見直しに関連する国際標準化に対応した実証体制の見直しに関する検討 (2) 平成28年度新規実証技術分野の設定に関する検討 (3) 平成28年度既存実証技術分野の見直しに関する検討 |
| 第3回 | 2月 | (1) 平成28年度新規実証技術分野の設定に関する取りまとめ (2) 平成28年度既存実証技術分野の見直しに関する取りまとめ (3) 次年度の検討の方向性に関する検討 |

7. スケジュール (予定)

| 年 | 月 | 運営委員会 | 国際小委員会 | 技術分野見直し検討小委員会 |
|-----|----|--|---|--|
| H27 | 6 | <ul style="list-style-type: none"> 平成 27 年度事業実施計画に関する検討 分野別実証試験要領の改訂に関する検討 国際標準化を契機とした実証体制の見直しに関する検討 | <ul style="list-style-type: none"> ISO/DIS 14034 とそれに対するコメントに関する検討 国際標準化への国内対応のあり方に関する検討 | <ul style="list-style-type: none"> ETV と環境省内の経済的手法の連携可能性に関する検討 国際標準化に対応した実証体制の見直しに関する検討 既存技術分野内での分野拡充に対する国負担体制での執行の可能性等に関する検討 |
| | 7 | 第 1 回運営委員会 | 第 1 回国際小委員会 | 第 1 回技術分野見直し検討小委員会 |
| | 8 | | <ul style="list-style-type: none"> ISO/DIS2 14034 とそれに対するコメント、WG 当日の対応方針に関する検討 国際標準化への国内対応のあり方に関する検討 | <ul style="list-style-type: none"> 分野見直しに関連する国際標準化に対応した実証体制の見直しに関する検討 |
| | 9 | | <ul style="list-style-type: none"> ISO 発行後の我が国での戦略的活用に関する検討 | <ul style="list-style-type: none"> 平成 28 年度新規実証技術分野の設定に関する検討 平成 28 年度既存実証技術分野の見直しに関する検討 |
| | 10 | <ul style="list-style-type: none"> 新規実証技術分野の設定及び既存実証技術分野の見直しに関する検討 平成 28 年度事業実施要領の改定案に関する検討 実証試験結果報告書概要編の様式見直しに関する検討 平成 28 年度実証機関の選定方法に関する検討 | 第 2 回国際小委員会 | |
| | 11 | | <ul style="list-style-type: none"> 国際標準化への国内対応のあり方に関する検討 ISO 発行後の我が国での戦略的活用に関する検討 | |
| | 12 | | 第 3 回国際小委員会 | 第 2 回技術分野見直し検討小委員会 |
| | | | <ul style="list-style-type: none"> ISO/FDIS 14034 とそれに対するコメントに関する検討 国際標準化への国内対応のあり方に関する検討 ISO 発行後の我が国での戦略的活用に関する検討 | <ul style="list-style-type: none"> 平成 28 年度新規実証技術分野の設定に関する取りまとめ 平成 28 年度既存実証技術分野の見直しに関する取りまとめ |
| H27 | 1 | 第 2 回運営委員会 | 第 4 回国際小委員会 | <ul style="list-style-type: none"> 次年度の検討の方向性に関する検討 |
| | 2 | <ul style="list-style-type: none"> 平成 27 年度実証試験結果報告書の検証に関する取りまとめ 新規実証技術分野の設定及び既存実証技術分野の見直しに関する取りまとめ 平成 28 年度事業実施要領の改定案に関する取りまとめ | | 第 3 回技術分野見直し検討小委員会 |
| | 3 | 第 3 回運営委員会 | | |

注：各委員の氏名は敬称略

★付は平成 26 年度からの変更や追加、◎は座長

環境技術実証事業運営委員会

- 上嶋 英機（広島工業大学 工学部 都市デザイン工学科 客員教授）★
岡田 光正（放送大学 教授）
中村 豊（(公財)東京都環境公社東京都環境科学研究所 所長）
河村 清史（元 埼玉大学大学院理工学研究科 教授）
小林 久（茨城大学農学部地球環境科学科 教授）
近藤 靖史（東京都市大学工学部建築学科 教授）
坂本 和彦（アジア大気汚染研究センター 所長）
塚原 正徳（(一社)日本産業機械工業会環境装置部会 幹事長）
樋口 浩行（(地独)大阪府立環境農林水産総合研究所 環境情報部 部長）★
福島 武彦（筑波大学大学院 生命環境科学研究科 教授）★
藤井 光（秋田大学国際資源学部国際資源学科資源開発環境コース 教授）
藤田 正憲（大阪大学 名誉教授）
村井 保徳（元（財）大阪府みどり公社 審議役）★
望月 悦子（千葉工業大学工学部建築都市環境学科 教授）

国際小委員会

- 今村 聰（大成建設(株)技術センター
副技術センター長）
大野 香代（(一社)産業環境管理協会環
境管理部門国際協力・技術セ
ンター 副所長）
岡田 光正（放送大学 教授）◎
芝池 成人（(一社)産業環境管理協会環
境管理部門国際協力・技術セ
ンター 技術顧問）
高橋 義雄（(一社)日本電気計測器工業
会技術・標準部 課長）
藤井 重雄（藤井技術士事務所 所長）
牧 葉子（川崎市 環境総合研究所
国際環境施策担当コーデ
イナー）

※オブザーバー： 各実証機関

技術分野見直し検討小委員会

- 大谷 繁（東京大学大学院理学系研究
科生物科学専攻 NC-CARP プ
ロジェクトコーディネータ
ー）
岡田 光正（放送大学 教授）★
村井 保徳（元(財)大阪府みどり公社
審議役）
安井 至（(独)製品評価技術基盤機構
名誉顧問）◎
原田 晃（(地独)東京都立産業技術研
究センター 理事）★

図 運営委員会及び各種小委員会の運営体制（平成 27 年度）